

## ◇ものづくり系列

### <機械セットⅡ>

科目	科目内容	座学	実習	実習費
機械設計	ものづくりに必要な機械要素や強度計算、材料の選定などを学習する。また、簡単な設計・計算の方法を学ぶなど機械設計の基礎を学習する。	○		
ものづくり製図	物の形や大きさを表す図面についての学習をする。ものづくりに必要な図面の読み方、書き方など製図の基礎から学習する。		○	○
ものづくり実習 (機械編B)	ものづくり実習(機械編A)で学んだ技術・技能をさらに深め、機械技術者として幅広く高度な専門知識を学習する。ガス溶接などの資格取得もめざす。		○	○
ものづくり探究 (機械編B)	グループワークを中心に、「正解が1つでないテーマ」に取り組み、課題を完成させる。その過程で、様々な困難に直面した時の、問題解決能力を養う。		○	○

### <電気セットⅡ>

科目	科目内容	座学	実習	実習費
電気回路	電気を安全に取り扱う能力を身につけるために、電気に関する専門用語やさまざまな法則などの基礎知識の学習と、電気に関わる計算演習を数多くこなす。	○		
電力技術	現代の社会生活に必要な不可欠な電力を、消費者へ伝達する方法(送配電)について学ぶ。また、電力系統の保護についても学び、屋内配線については電気工事士などの資格取得の内容にも触れ、理解度を深める。	○		
ものづくり実習 (電気編B)	ものづくり実習(電気編A)で学んだ電気に関する基礎的な知識をさらに発展させ、実践的な配線技術を身につける。「第二種電気工事士試験」に加え、「第一種電気工事士試験」の内容に直接的に関わる内容が含まれている。「しっかりと学び、資格取得に興味があれば積極的にチャレンジしよう!」		○	○
ものづくり探究 (電気編)	ものづくり探究(電気編A)で学んだはんだ付け等の技術やプレゼンテーションに関する基礎的な知識をさらに発展させ、電子工作に必要な技能を身につけます。また、実習安全についての考え方・作業方法についても学ぶ。		○	

< 情報技術セットⅡ >

科目	科目内容	座学	実習	実習費
情報処理技術B	「情報処理技術A」を発展させ、情報処理に関する知識、技術についてより深く学習する。あわせて、情報技術検定上位級の合格をめざす。	○		
マルチメディア技術実習	コンピュータグラフィックス(2D, 3D)、コンピュータ音楽、動画制作などの知識と技術について学習する。作品制作を通じてマルチメディアを活用した表現方法の向上をめざす。		○	
ものづくり実習(情報技術編B)	ものづくり実習(情報技術編A)で学習したプログラミング、Webデザインに関する技術と知識をより深めるために、より高度な課題に取り組む。情報技術検定などの資格取得もめざす。		○	
ものづくり探究(情報技術編B)	身近な問題や課題に対して多角的に情報を整理してまとめていく方法を身につける。社会における情報技術の利用について考え、作品製作や発表を通して情報技術に対する理解を深める。		○	